

事業所名

放課後等デイサービス ど〜なっつneo (単位2)

支援プログラム

作成日

2026年

4月

1日

法人（事業所）理念	<ul style="list-style-type: none"> ・障害問わず、年齢問わず療育を提供し、生涯発達保障にむけて支援する。 ・どんなに障害が重くても、地域生活をその人らしく豊かに送ることができるよう支援する。 								
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・発達や適応に心配のある子に対し小集団の中で個々の発達状況や特性を踏まえ療育を提供します。 ・保護者のニーズを含め、個々に課題を設定し、個別支援計画に沿って日々の療育で実践します。 								
営業時間	平日 休日	10 8 時	00 45 分から	18 17 時	30 15 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	・自宅前、または自宅近辺バス停
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活動作ついて、保護者から自宅や学校での様子を確認し共有した上で、身支度やトイレトレーニングなどを進め、その子に合わせた取り組みを支援します。 ・日々の健康状態や服薬の状況等について家庭や学校等と情報を共有しながら、元気に楽しく療育に参加できるよう支援します。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動の中で体操や運動遊び、リズム遊びを行い身体を動かす機会を持つことで、ボディイメージを高めます。 ・机上活動には粘土やスライムなどの感触遊びを取り入れ、好きな感触や遊び方の中で感覚を養います。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・その子の好い面をたくさん見つけながら、“やって見たら出来ちゃった”の積み重ねを支え、“もっとやってみたい”という意欲を高めることで認知の広がりを促します。 ・自己選択する力を伸ばしていくことを目指し、自分の考えや行動・存在について肯定感を持てるように援助します。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個別、集団活動を通し、職員やお友達との関わりの中で、感じたことや伝えたいことをその子なりの表現で伝えようとする力を育てます。 ・その子らしく、各々のコミュニケーション手段の獲得や広がりを目指します。 ・周囲との関わり合いの中での楽しさや心地よさ、達成感の積み重ねによって、“気の合う相手”への気づきや相手と関わり合おうとする意欲を高めていきます。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・その子らしく社会の中で育っていくために、社会の中で求められるスキルを身につける援助を行います。 ・集団活動の中で、周りの状況を捉えながらその子なりに振る舞う姿勢や、それを「OK」と認められることによる達成感の積み重ねを支援します。 ・地域の人とのかわりあう経験を積み重ね、地域の一員として意識や一員として過ごすための力を高めていきます。 							
家族支援	困りごとや不安なお聞きしながら、一つずつ解決に向けて一緒に考え支援を行います。	移行支援		進路やライフステージが変わる時にご本人の考えやご家族の意向を共有し、安心して次のステージへ移行できるように相談に応じます。					
地域支援・地域連携	学校や相談支援事業所、他事業所と適宜連携をとります。	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修、課内研修の実施 ・法人における全体研修(実践発表・コンプライアンス・接遇・ひやりインシアクシ報告等)や法定研修(虐待防止及び身体拘束の適正化・感染症対策・BCP他)への参加 ・外部学会・研修会への参加 					
主な行事等	季節の行事（夏：夜間療育 冬：クリスマス会など）・親子療育・外出行事								